

実施計画

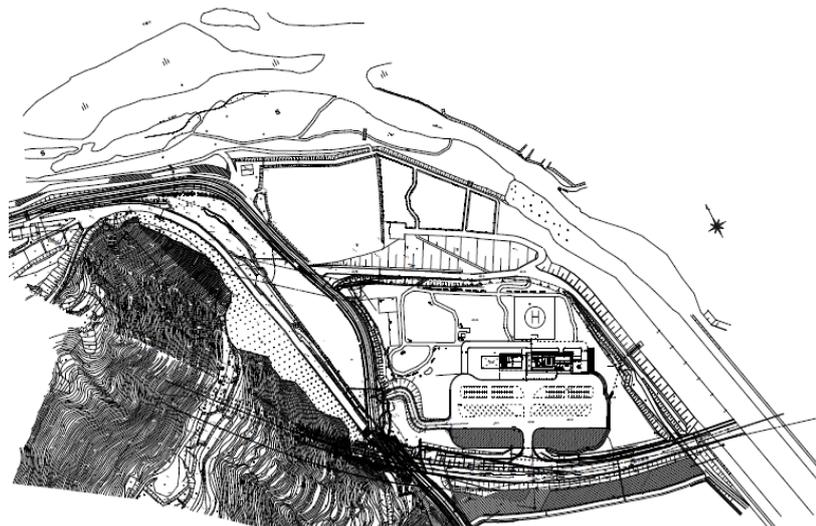
1. 実施計画

・基本計画の主要事業11項目に対して、具体的実施事業の「事業名」と「事業の概要」を示すものです。また、緊急対応事業の概要を示します。

主要事業 11	基幹事業 8	実施事業 47	付帯事業 87
基本計画事業	組織の根幹(構成団体主体)の事業	実施計画の事業	実施計画事業の付帯事業

1. 防災・安全事業 自助・共助の意識の啓発と、協働による安全・防災活動の実施。

実施事業	計画期間	概要
RiskCommunication 醸成事業	継続 基幹事業	安全・安心な地域づくりへの意識共有の啓蒙活動。
安全パトロール	継続 ～H29	選任された人員による施設内(道の駅及び川の駅)の定期パトロール。車両標示、服装、携帯用具等を装備し実施する。
安全・安心イベント	継続 ～H29	地域、関係機関と協力開催する「防災イベント」。平成13年から秋穫祭のコーナーとして実施。平成23年から「安全・安心イベント」として毎年9月に実施。
交通安全啓蒙事業	継続 ～H29	施設沿線へののぼり旗の設置、園路での安全運転啓蒙活動。関係機関との連携による交通安全学習会の開催。
防災・災害復旧協定	3年間 H27～H29	1.施設所有者との「基本協定」締結。 2.おとぎの里と地元自治会との「自主防災協定」の締結。
ハザードマップ 作成と周知	3年間 H27～H29	関係機関、自治会と連携し作成～施設周辺の危険個所を把握し、来訪者、近隣住民への周知を図る。
園路浸水警戒・管理	3年間 H27～H29	1.「基本協定」に基づく、「協力活動」の実施。 2.「自主防災協定」に基づく、増水時の対応。
災害復旧・除雪活動	3年間 H27～H29	1.「基本協定」に基づく、「協力活動」の実施。 2.「自主防災協定」に基づく、災害復旧・除雪対応。



実施計画

2.健康・福祉増進事業

アドバイス、サポート活動の実施。
施設(屋内外)と設備の充実を図る。

実施事業	計画期間	概要
健康アドバイス	継続 ～H29	医療機関の協力による「健康アドバイ」の実施。
福祉施設連携・就労支援	継続 ～H29	地域の福祉施設への公園施設維持作業の委託、イベントスタッフなど、就労の機会をつくる。
わんにゃん おたすけ隊	3年間 H27～H29	関係機関と連携し、動物愛護団体の活動のサポート。会員を公募し隊を結成。また、「ドッグラン利用者の会(仮称)」づくりと合わせ展開する。
子供お年寄りみまもり隊	3年間 H27～H29	おとぎの里会員の中から隊員を選定し、「一声掛け運動」を実施する。
安心ネット整備	3年間 H27～H29	インターネットを活用した、地域情報の共有のためのネットワークづくり。
メール連絡網整備	3年間 H27～H29	電子メールによる情報の受発信の仕組み作りと活用。
インターネット配信	3年間 H27～H29	施設情報、レポーター情報の配信。
施設整備	3年間 H27～H29	施設内の危険箇所・安全対策設備の修繕・整備
バリアフリー推進	3年間 H27～H29	施設内のバリアフリー化の促進。
障がい者用設備の充実	3年間 H27～H29	車いす、手洗いなどの充実。
キッズコーナーの充実	継続 ～H29	ロングドライブの休憩施設として、子供の遊びコーナーの充実を図る。

実施計画

3.フィールド教育

「知」はぐくむ
 関連施設・設備の整備。活動参加者の支援。

実施事業	計画期間	概要
環境学習	継続 基幹事業	「環境への興味を誘起する」ことを目的とした学習会の実施。
調査・研究活動	継続 ～H29	指標生物調査、水質調査の実施。参加者のレベルに合わせた活動。
発表活動	継続 ～H29	子供たちを中心とした学習発表会の開催。
体験・交流事業	継続 ～H29	体験型の学習と、学習会や発表会参加者の交流会の開催。
鮎稚魚放流	継続 ～H29	平成14年度より実施。地元小学校4年生の参加による鮎の稚魚放流。
鮭人工孵化・稚魚放流	継続 ～H29	平成23年度より実施。新潟水辺の会との連携により開催。
かぶと虫育て隊	継続 ～H29	平成23年度より実施。
組織内教育	3年間 H27～H29	主に会員向けに行う学習会や講習会。活動団体別のテーマを設定する。また、地域の環境、歴史・文化等については、来訪者向けの案内など、一定レベルの共通な知識を身につけるための学習会として開催する。
シンポジウム開催	3年間 H27～H29	地域づくりに関するテーマを設定し、大学との連携により実施。基調講演とパネルディスカッションによる構成を想定。

実施計画

4.文化振興事業

「こころ」はぐくむ
関連施設・設備の整備。活動参加者の支援。

実施事業	計画期間	概要
施設整備・利用促進	継続 ～H29	文化振興への助力を行うために必要な施設整備と、施設の利用促進を図る。
ストリート表現	継続 ～H29	施設屋外において、一定の場所を決め表現の場として活用する。また、一定規模の設備(音響、横断幕等)を備える。
ステージ表現	継続 ～H29	仮設テント(10m×10m)内にステージを設け表現の場として活用する。また、一定規模の設備(音響、横断幕等)を備える。
表現者支援	継続 ～H29	施設及びおとぎの里規約に基づき出演する表現者への支援。
情報発信	継続 ～H29	インターネット、チラシ・ポスター等の告知広報の支援(表現者との協議により実施)。
設営サポート	継続 ～H29	音響、照明等の表現内容に沿った支援(表現者との協議により実施)。
アトリエ(atelier)事業	継続 基幹事業	あとりえ…「工房」の意味と、その工房を拠点とする芸術集団をさしています。(フランス語。英語では「スタジオ」)
ギャラリー	継続 ～H29	絵画、写真、手芸・工芸品等の展示の場の提供。交流センターA室B室を活用。展示方法等は施設及びおとぎの里規約に基づく。
映画祭	継続 H27～H29	夏の映画祭として実施。
文化祭	3年間 H27～H29	活動の発表会として、年一回程度開催。(平成26年…11月実施)
「野外ステージ」整備	継続 ～H29	道の駅常設ステージの建設促進。

実施計画

5.スポーツ振興事業

「からだ」はぐくむ
関連施設の維持整備。スポーツの勧め。

実施事業	計画期間	概要
施設整備・利用促進	継続 ～H29	施設内のスポーツ施設の整備の実施。半過グラウンドについては平成14年より維持管理を受託している。
利用調整	3年間 H27～H29	平成27年度より、半過グラウンドの利用調整を行う。
スポーツ用具運用管理	3年間 H27～H29	27年度 調査研究
水辺整備	3年間 H27～H29	散策及び競技スペースとしての活用をめあてとした、水辺の未整備地の整備。
スポーツ指導	3年間 H27～H29	スポーツ推進団体との連携により実施。
「川」利用 スポーツ	3年間 H27～H29	カヌー、フィッシング等を想定。
グラウンド スポーツ	3年間 H27～H29	27年度 調査研究
「山」利用 スポーツ	3年間 H27～H29	トレッキング、スカイランニング等を想定。
スポーツ 大会	3年間 H27～H29	27年度 調査研究 28年度より実施。
「クラブハウス」整備	継続 ～H29	多目的広場への、利用者休憩所の設置 27年度調査研究

実施計画

6.上田道と川の駅施設管理運営事業

効果的・効率的な施設管理運営。
清潔・快適・安全な施設管理運営。心通い成長する施設管理運営。

実施事業	計画期間	概 要
上田市施設 管理・運用	3年間 H27～H29	指定管理業務及び自主事業業務
公園管理業務	継 続 H27～H29	指定管理業務及び自主事業業務
センター管理業務	3年間 H27～H29	指定管理業務及び自主事業業務
利用調整業務	3年間 H27～H29	施設全体の利用調整。来訪者及び利用者に快適で安全に施設を利用して頂く為の管理。
防災対応	3年間 H27～H29	基本協定に基づく。緊急対応プログラムに基づく事業。
国・県施設 管理・運用	継 続 ～H29	国…千曲川、長野国道、県…上田市占用地における、上田道と川の駅の設置目的に沿った管理と運用。
川の駅 維持管理運営	継 続 ～H29	上田市占用地…指定管理業務及び自主事業業務 上田市非占用地(国交省直轄管理地)…河川協力団体事業
緩傾斜堤防 維持受託	継 続 ～H29	27年度 調査研究
緑地広場利 活用	継 続 ～H29	路上作業届範囲での活用(花植え、除草等)。
バイパス予定地利活用	継 続 ～H29	路上作業届範囲での活用(仮設駐車場として利用)。

実施計画

7.環境整備事業

地域連携による美化・整備、施設拡充、利活用の増進。

実施事業	計画期間	概要
地域連携 環境維持・整備	継続 基幹事業	1.川の駅(市占用地、水辺プラザ整連協認可)維持管理。 2.道の駅(市占用地、所有地)維持管理
公園施設拡充整備	継続 ～H29	新規多目的広場の整備と既存施設の新たな活用を柱とした、施設や設備の整備。
多目的広場整備	3年 ～H29	浦野川対岸の寄り洲整備。 27年度調査・基盤整備。
親水空間整備 美化・新活用	継続 ～H29	川の駅の維持及び新活用(地域資源化)を目標とした整備。
里山 整備・活用	継続 ～H29	観光資源、教育資源、農林水産振興を視野に入れた里山の整備協力。
里川 整備・活用	3年 H27～H29	観光資源、教育資源、農林水産振興を視野に入れた村内の川の整備協力 (親水路1.2.、川の駅水辺以外)
農地 整備・活用	3年間 H27～H29	観光資源、教育資源、農林水産振興、定住者向け農地・体験農業を視野に入れた整備。
定住者増進	3年間 H27～H29	上半週に焦点を絞った「田舎暮らしプラン」の発信。
空家活用	3年 H27～H29	空家の活用(販売・賃貸等)定住者への斡旋。
モデルハウス	3年 H27～H29	計画に賛同する地主及び建設会社による「田舎暮らし住宅(例:農地セット等)」の斡旋のためのモデルハウス整備。

実施計画

8.農林水産業振興事業

生産者主体の活動～理念の伝承と持続する組織化。
専門施設の整備促進。

実施事業	計画期間	概要
直売事業	継続 基幹事業	地産地消の推進。農林水産業の振興。安全・安心・良質な採取・生産物の取り扱い。
朝市(夕市)	継続 ～H29	定期に実施する、通常営業時間外の直売。
体験農業	3年間 H27～H29	会員指導の体験農業。農家の体験者受け入れ。
連携事業	3年間 H27～H29	産地間の直接取引。他地区の生産者・生産物の紹介・斡旋。生産物・生産者の交流。
産地連携	3年間 ～H29 H27～H29	他地区生産者との直性取引・交流。
道の駅連携	3年間 H27～H29	他の道の駅との直接取引・交流。
海外連携	3年間 H27～H29	海外生産者との直接取引と交流。
直売イベント	継続 ～H29	生産者主催のイベントの実施。 花市、ぶどう祭り、リンゴ祭り、秋穫祭、キノコ・山菜祭り等
加工食品会員との連携 イベント	継続 ～H29	餅つき大会
「農林水産物専用販売所」整備	継続 ～H29	「おとぎの里物販所」の早期建設。上田市への要望。

実施計画

9.協働の推進事業

地域で加工・製作・製造・提供する「仕組み」と「しごと」づくり。
「雇用」「遊び」「幸せづくり」の応援活動。

実施事業	計画期間	概要
食品加工	継続 ～H29	6次産業の推進。地産地消の推進。
たけのこ 竹藪整備並行	3年間 H27～H29	竹藪の整備と副産物の直売・加工販売。
味噌作り 貯蔵熟成地勢活用	継続 ～H29	自家製味噌作り(平成24年より継続)と天然醸造(隧道利用)
おやき	継続 ～H29	施設調理室活用・地元野菜使用・地域女性チームによるおやき作りと販売。 上田道と川の駅オリジナル。
そば打ち	継続 ～H29	そばの生産～地粉販売、地元打ち手による提供。
里の加工所 (加工・販売)	3年間 H27～H29	味噌、蕎麦、おやき、漬物などを想定。
「里の拠点」設置促進	H27～H29	村内の古民家、空き施設などを想定。
里の工房 (製作・製造)	3年間 H27～H29	木工品、薪ストーブ、キャンプ用品、手芸工芸品等の製作・販売を想定。
「里の拠点」整備	3年間 H27～H29	村内の古民家、空き工場などを想定。
わんぱく応援活動	3年間 H27～H29	地域の有志により結成される「わんぱく応援活動」との連携。
遊具の充実	3年間 H27～H29	バッテリーカーの運用協力
遊び企画	3年間 H27～H29	遊び企画への協力
しあわせ応援活動	3年間 H27～H29	地域有志との連携による活動。
道の駅 コンパ	継続 ～H29	上田道と川の駅及び周辺を活用した合同コンパの開催。
幸せの鐘	3年間 H27～H29	上田道と川の駅及びその周辺に「しあわせの鐘」を設置。
ブライダル企画	3年間 H27～H29	上田道と川の駅での結婚式を企画。

実施計画

10. 商業振興事業

お客様ニーズを先取りする商品・サービスの提供。

実施事業	計画期間	概要
飲食・物販事業	継続 基幹事業	
食堂	継続 ～H29	地元女性チームによる提供
物販	継続 ～H29	
野外・季節 営業	継続 ～H29	バーベキュー、つけば料理、松茸小屋
流通商品化	継続 ～H29	上田道と川の駅おとぎの里のオリジナル商品開発と流通
スイーツ	継続 ～H29	オリジナルレシピの商品化～流通
飲料	継続 ～H29	オリジナルレシピの商品化～流通
食品	継続 ～H29	オリジナルレシピの商品化～流通
オリジナルラベル商品	継続 ～H29	メーカーとの連携
アンテナショップ	3年間 H27～H29	ちっちゃいお店の展開。
自販機コーナー	継続 ～H29	特色ある自販機コーナー。緊急プログラムによる協定業者の自販機コーナー(災害時等緊急時の避難者への無料配布)。
「情報発信施設」整備	継続 ～H29	調査研究 ブロードバンド放送局、短波ラジオ局。

11. 観光振興事業

観光資源の活用と創造。
関係機関・地域・他施設・団体連携による観光誘客。

実施事業	計画期間	概要
情報発信誘客	継続 基幹事業	周辺、施設、活動の情報を発信し、誘客に繋げる。また、来訪者への情報提供を行う。
観光案内	継続 ～H29	交流センター業務に従事する、駅長以下駅員チーム(運営組織から委嘱)と、「おもてなし隊」による観光案内の実施。会員、職員、協力会員もおもてなしを実施する。
おもてなし隊	継続 ～H29	本会が依頼する、バンド、紙芝居、演武などストリートでの表現者を隊として実施。案内

実施計画

商業・観光 イベント	継続 ～H29	施設の賑わいの創出～商業振興・観光振興・文化振興～地域振興へ
はなまつり	継続 ～H29	春イベント
水無月市	継続 ～H29	初夏イベント
親水イベント	継続 ～H29	夏イベント
岩鼻JAM	継続 ～H29	音楽祭
里の花火大会	継続 ～H29	里の花火
お盆縁日	継続 ～H29	露天、映画、盆踊り等
ええじゃないか	継続 ～H29	楽市楽座
体験・実演	3年間 H27～H29	「アトリエ」による展開 アトリエ…「工房」の意味と工房を拠点とする芸術集団を示しています。
ギャラリー	3年間 H27～H29	「アトリエ」の作品展。
オートキャンプ場	3年間 H27～H29	川の駅 多目的広場を活用したオートキャンプ場。
試行運営	3年間 H27～H29	平成27年度 施行運営。 28年度整備。29年度本格稼働。
見どころ創出・再発見	3年間 H27～H29	地域の「観光資源」の調査と発信データ整備。
環境整備	継続 ～H29	関係機関、自治会との連携実施。
はなもも大作戦	継続 ～H29	平成29年度末までに 1000本の植樹を目指す。 (平成26年度末現在約700本)
千曲公園	3年間 H27～H29	地元との連携
千曲川	継続 ～H29	ヤナ漁、つけば漁
古戦場	3年間 H27～H29	地元との連携
天白山	3年間 H27～H29	地元との連携
「観光施設」整備		地域、関係機関と連携し創造
観光ヤナ整備	3年間 H27～H29	調査研究
ワンド整備	継続 ～H29	親水空間の一体的整備として、第2親水路へのワンド整備。

実施計画

緊急対応事業 「上田市との協定書」「災害対応マニュアル」に基づくサポート事業。

実施事業	計画期間	概要
対策室設置		関係機関との連絡により、情報を伝達します。
情報伝達		関係機関との連携により実施します。
災害復旧作業		1.関係機関との連携により上田道と川の駅に設置します。 2.おとぎの里として「緊急対策室」を設置し、各セクションへの指示を出します。
食堂		厨房設備、調理実習室の機能を、緊急対応の用に供す。
物販		協定会員の物販物を、緊急対応の用に供す。
農産物		協定会員の出荷物を、緊急対応の用に供す。また、会員の支援体制を布く。
自動販売機		協定会員の飲料等を、緊急対応の用に供す。
燃料		協定会員の燃料を、緊急対応の用に供す。 ガス、灯油、薪、炭等
避難スペース		関係機関と連携し、ギャラリー、食堂等屋内及び野外テント他を、緊急対応の用に供す。
物資協力		全会員協力による支援体制を布く。

関係機関緊急連絡体系図

